

# 北見市上下水道中期経営プラン

(前期 平成 22 年度 - 平成 26 年度)

北見市上下水道ビジョン

アクションプログラム

平成 22 年 3 月

北見市企業局

# 目 次

1 . 策定の経緯と背景	.....	1
2 . 実施計画		
2 - 1 体系図	.....	2
2 - 2 事業計画の概要		
基本目標 1 . 安全で快適な生活環境の確保		
1 - 1 水源の保全	.....	3
1 - 2 水質管理体制の強化	.....	3
1 - 3 快適な環境の創出と負荷軽減	.....	4
1 - 4 施設の再構築	.....	5
基本目標 2 . 災害等に強い上下水道の確立		
2 - 1 施設の災害対策の強化	.....	6
2 - 2 安定給水の確保	.....	7
2 - 3 危機管理体制の強化	.....	7
基本目標 3 . お客様サービスの向上と経営基盤の強化		
3 - 1 お客様サービスの向上	.....	8
3 - 2 経営の健全化・効率化	.....	8
3 - 3 人材の育成と活用	.....	9
3 . 数値目標一覧	.....	10
4 . 財政収支見通し	.....	12

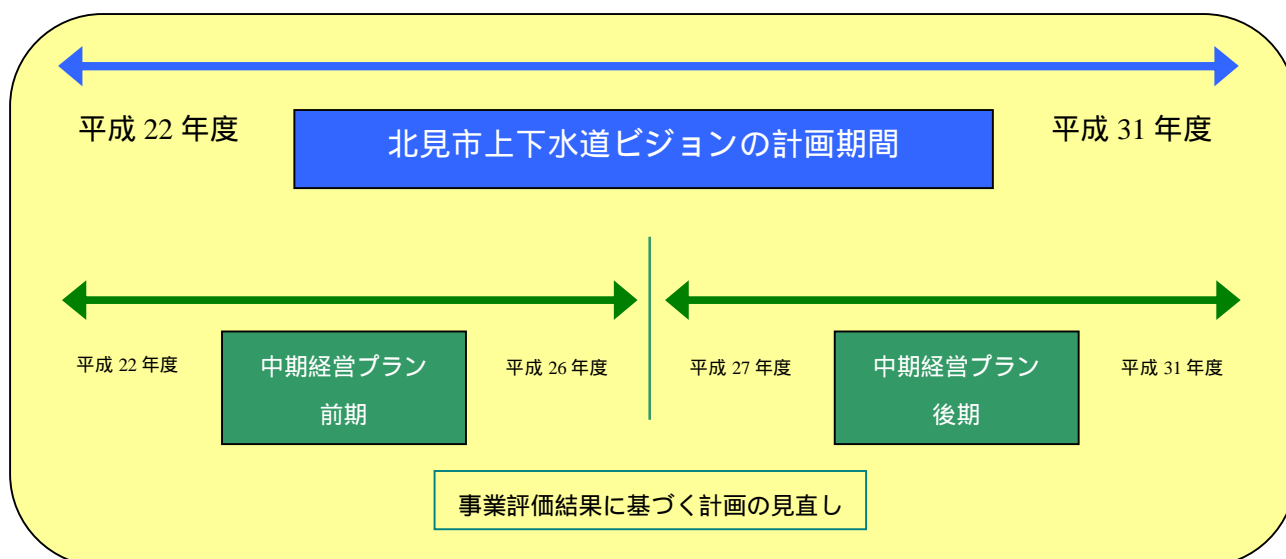
## 1. 策定の経緯と背景

北見市企業局では、水需要の変化、施設の老朽化や地震などの災害等への備え、環境問題への対応、水質に対する関心の高まり、ライフスタイルの変化によるお客様ニーズの把握と対応、事業経営を巡る内外の動きなどの上下水道事業を取り巻く課題に対応するため、こうした様々な課題を分析し、今後の取り組むべき課題や目標を示すとともに、長期的な視野に立った上で、今後10年間（平成22年度～平成31年度）の新たな経営戦略として「北見市上下水道ビジョン」を策定いたしました。

「北見市上下水道中期経営プラン」は、「北見市上下水道ビジョン」に掲げた3つの基本目標の実現に向けた前期5か年の各取り組み項目の具体的な年次計画や目標を定めた実施計画として作成いたしましたものであります。

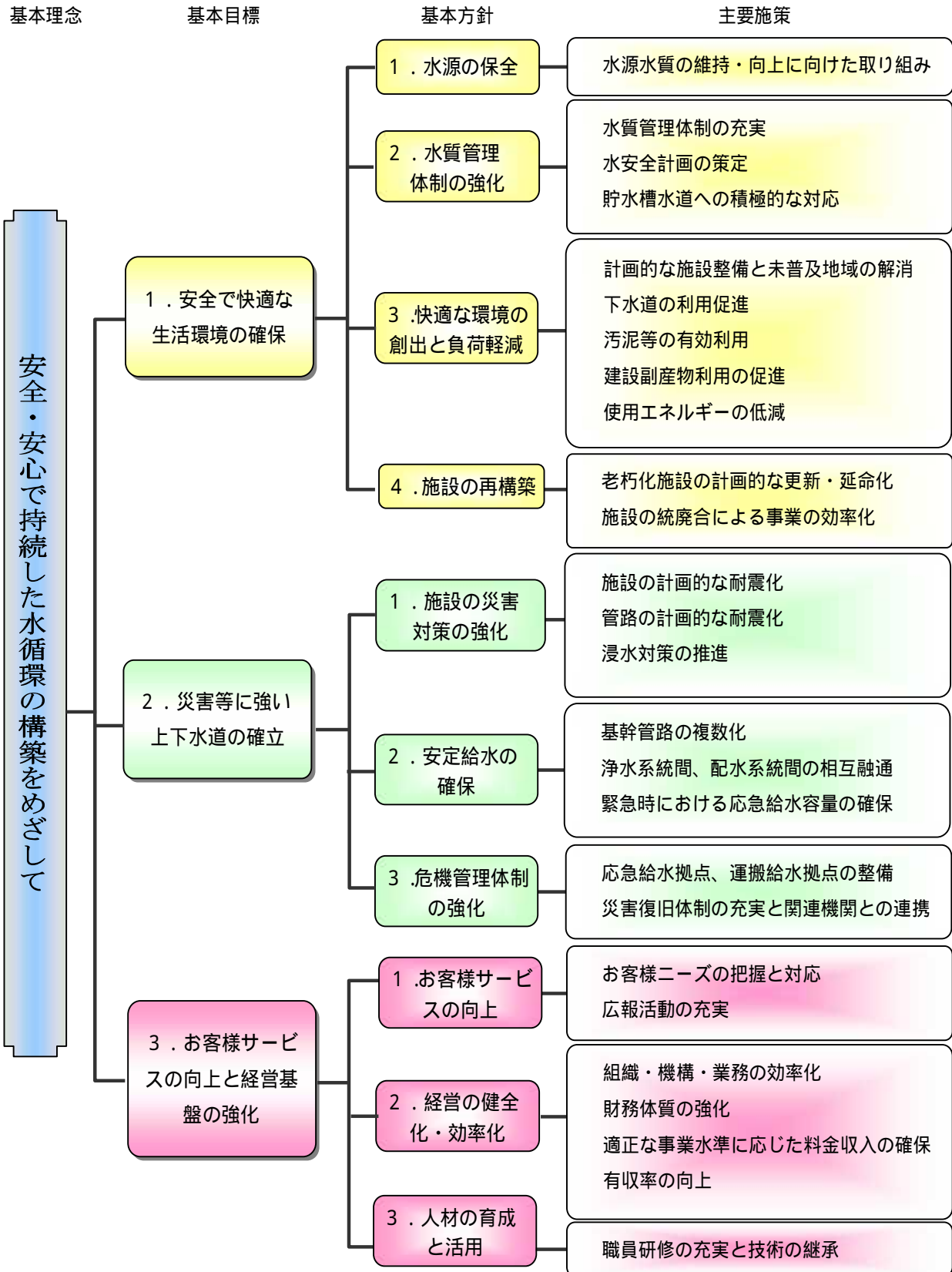
今後につきましては、ビジョンの実現に向け、この中期経営プランにより、事業の着実な推進に努めるとともに、進捗状況をホームページ等で公表することにより、市民の皆様への情報提供に努めます。また、公営企業の特性に応じた評価を実施し、評価結果に基づく計画の見直しを繰り返すことにより、事業の継続的な改善に取り組み、PDCAサイクルの確立に努めていきます。

### ・北見市上下水道ビジョンの計画期間と中期経営プランの位置づけ



## 2. 実施計画

### 2-1 体系図



## 基本目標： 1 . 安全で快適な生活環境の確保

### 基本方針： 1 . 水源の保全

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
水源水質の維持・向上に向けた取り組み	水源水質調査、パトロールの継続、関係機関協議会への参加を行い水源水質の維持向上に取り組みます。						

### 基本方針： 2 . 水質管理体制の強化

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
水質管理体制の充実	毎年度「水道水質検査計画」を策定・実施し、定期的な検査機器の更新を実施します。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
「水安全計画」の策定	H23までに「水安全計画」を策定し、適宜見直しを行い安定的な水道水の供給に努めます。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
貯水槽水道への積極的な対応	水質の確保された水道水が供給されるよう、水道事業者として積極的に貯水槽水道設置者とともに取り組みます。						

水道項目:

下水道項目:

共通項目:

## 基本方針： 3 . 快適な環境の創出と負荷軽減

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
計画的な施設整備と未普及地域の解消	未普及地域の方々への意向調査を行い、費用対効果も検討し、普及率の向上に取り組みます。						
	下水道法により義務づけられている分流化整備事業を実施します。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
下水道の利用促進	水洗化率の向上に向けて継続的に啓発活動を行います。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
汚泥等の有効利用	広郷浄水場においては、H24 までに天日乾燥床を整備し、現在産業廃棄物として処分している汚泥の有効利用を検討します。						
	下水汚泥については、H26 までに全量を有効利用するための検討や施設整備を行い、また消化ガスについても利用の検討をします。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
建設副産物利用の促進	産業廃棄物の削減やコスト縮減につながる取り組みとして、再生材料の使用や施工方法の検討を継続的に取り組みます。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
使用エネルギーの低減	「環境計画書」作成の検討や使用エネルギーの少ない機器への更新、配水ブロックの見直しを検討し、環境負荷低減に取り組みます。						

水道項目:

下水道項目:

共通項目:

## 基本方針： 4 . 施設の再構築

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
老朽化施設の計画的な更新 ・延命化	「アセットマネジメント」の策定を行います。						
	導送配水管更新事業を実施します。						
	広郷浄水系統送配水施設更新事業を実施します。						
	金華取水導水配水施設更新事業を実施します。						
	吉野取水・導水施設更新事業を検討、実施します。						
	各自治区処理場と北見自治区管渠のデータベース化に取り組みます。						
	長寿命化計画の策定を行います。						
	長寿命化対策・改築更新事業を実施します。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
施設の統廃合による事業の効率化	H28 までに、1 上水道事業へ統合するため統合簡易水道事業などを実施します。						

## 基本目標： 2 . 災害等に強い上下水道の確立

水道項目:

下水道項目:

共通項目:

### 基本方針： 1 . 施設の災害対策の強化

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
施設の計画的な耐震化	H25 までに重要な基幹施設( 広郷浄水場、三輪ポンプ場、日の出沈砂池 ) については耐震化工事を実施します。						
	他の構造物については順次耐震診断を実施し、耐震性の低い施設は耐震化に向けた検討を行います。						
	耐震診断の実施、基本計画の策定を行います。						
	耐震診断の結果と改築更新計画に合わせた耐震化に取り組みます。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
管路の計画的な耐震化	基幹管路については優先的に、他の管路についても更新と併せ積極的に耐震化に取り組みます。						
	耐震化計画の策定に取り組みます。						
	長寿命化対策や改築更新計画に併せた耐震化に取り組みます。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
浸水対策の促進	大雨の影響を受けやすい地域から優先的に雨水管整備に取り組みます。						



水道項目:

下水道項目:

共通項目:

## 基本方針： 2 . 安定給水の確保

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
基幹管路の複数化	北見自治区の9割近くを受け持つ広郷浄水場～三輪ポンプ場までの2系統化工事を実施します。						
	その他の基幹管路の2系統化事業を検討します。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
浄水系統間、配水系統間の相互融通	連絡管整備計画の策定を行います。						
	金華浄水系統～広郷浄水系統連絡管工事を実施します。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
緊急時における応急給水容量の確保	緊急貯水槽整備計画の策定を行います。						
	緊急貯水槽整備工事を検討、実施します。						

## 基本方針： 3 . 危機管理体制の強化

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
応急給水拠点、運搬給水拠点の整備	応急給水拠点、運搬給水拠点整備計画の策定を行います。						
	配水施設整備に併せた拠点整備に取り組みます。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
災害復旧体制の充実と関連機関との連携	災害関連マニュアルの整備や緊急資機材の備蓄、水処理情報の一元化や監視カメラの設置及びマッピングシステムの精度向上に取り組みます。						

## 基本目標： 3 . お客様サービスの向上と経営基盤の強化

水道項目:

下水道項目:

共通項目:

### 基本方針： 1 . お客様サービスの向上

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
お客様ニーズの把握と対策	アンケート調査を継続的に実施し、データの蓄積と分析によりお客様サービスの向上に取り組みます。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
広報活動の充実	各種広報活動を充実させることにより、事業経営についてお客様のご理解と信頼を得るよう取り組みます。						

### 基本方針： 2 . 経営の健全化・効率化

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
組織・機構・業務の効率化	継続的に組織・機構・業務を見直すことにより効率的な企業経営に取り組みます。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
財務体質の強化	財政計画の策定、未利用資産の有効利用などを実施し、財務体質の強化に取り組みます。						

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
適正な事業水準に応じた料金収入の確保	料金及び会計方式の統一により、負担の公平性を図り将来の事業経営の安定を目指します。						

水道項目:

下水道項目:

共通項目:

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
有収率の向上	有収率、有効率の向上は事業経営上においても重要課題であるため、継続的に取り組みます。						

**基本方針： 3 . 人材の育成と活用**

主要施策	事業の内容・進め方等	H22	H23	H24	H25	H26	後期
職員研修の充実と技術の継承	安定的に事業を継続できるよう、研修制度の充実や、技術の継承に取り組みます。						


### 3. 数値目標一覧

#### 基本目標 1 . 安全で快適な生活環境の確保




指標名	指標の持つ意味 (算出式)	現状 平成 20 年度		目標 平成 26 年度
1 - 3 - 水道普及率	水道水を利用している人の割合 (算出式) 給水人口 / 行政区域内人口	94.2%	⇒	<b>96.5%</b>
1 - 3 - 下水道普及率	下水道及び漁業集落排水が利用可能な人の割合 (算出式) 処理区域内人口 / 認可区域内人口	99.5%	⇒	<b>99.5%</b>
1 - 3 - 合流式下水道改善率	合流式下水道改善率 (算出式) 分流式下水道並み整備面積 / 合流式下水道整備面積	71.7%	⇒	<b>100.0%</b> (平成 25 年度)

#### 基本目標 2 . 災害等に強い上下水道の確立

指標名	指標の持つ意味 (算出式)	現状 平成 20 年度		目標 平成 26 年度
2 - 1 - 浄水場耐震化率	耐震化された浄水施設能力の割合 (算出式) 耐震性のある施設能力 / 全施設能力	7.0%	⇒	<b>93.1%</b>
2 - 1 - ポンプ場耐震化率	耐震化されたポンプ場能力の割合 (算出式) 耐震性のある施設能力 / 全施設能力	29.6%	⇒	<b>92.9%</b>
2 - 1 - 配水池耐震化率	耐震化された配水池容量の割合 (算出式) 耐震性のある配水池容量 / 全配水池容量	9.8%	⇒	<b>25.9%</b>
2 - 1 - 水道管路耐震化率	耐震化された水道管路の割合 (算出式) 耐震管延長 / 管路総延長	0.5%	⇒	<b>3.4%</b>
2 - 1 - 処理場の耐震化率	耐震化された処理場の構造物割合 (算出式) 耐震性のある構造物数 / 構造物数	13.8%	⇒	<b>24.1%</b>
2 - 1 - 重要な下水幹線等の耐震化率	耐震化された重要な下水幹線等の割合 (算出式) 耐震管延長 / 重要な幹線等 延長	8.0%	⇒	<b>9.0%</b>

2 - 1 - 雨水面積整備率	雨水整備の計画面積に対する浸水対策 済みの面積割合 (算出式) $\frac{\text{雨水整備面積}}{\text{公共下水道事業認可区域面積}}$	54.9%		<b>55.5%</b>
--------------------	--	-------	---	--------------

### 基本目標 3 . お客様サービスの向上と経営基盤の強化

指 標 名	指標の持つ意味 (算出式)	現状 平成 20 年度		目標 平成 26 年度
3 - 2 - アンケート情報収 集割合	給水人口に対するアンケート調査回答 人数の割合 (算出式) $\frac{\text{アンケート回答人数}}{\text{給水人口}}$	0.8%		<b>1.0%</b>
3 - 2 - 上下水道事業に係 る情報の提供度	広報誌などによる利用者への情報提供 の割合 (算出式) $\frac{\text{広報誌発行部数}}{\text{給水人口}}$	2.0		<b>3.0</b>
3 - 2 - 有収率	料金徴収の対象となる水量の割合 (算出式) $\frac{\text{有収水量}}{\text{給水量}}$	76.9%		<b>80.8%</b>

## 4 . 財政収支見通し

### 4 - 1 財政状況

本市の水道事業については、水道使用量が順調に推移するなか、民間委託の導入や業務の見直しを行いながら、健全経営に努めてきた結果、平成 20 年度におきましても、7,800 万円程の純利益となったところであり、安定した経営状況で推移してきました。また、下水道事業につきましても、事業の効率化を図るとともに、平成 17 年度に料金改定をするなど、収支状況の改善を図ってきました。

しかしながら、景気の低迷による人口減少や節水意識の向上などにより、水需要は減少傾向にあり、さらに、施設の更新需要の増大や災害への備えなど、厳しい経営環境になってきている状況であり、水道料金については、旧北見市で平成 5 年度以来 17 年ぶり、下水道使用料につきましても、平成 17 年度に続いての料金改定を行うこととしたところであります。

#### 水需要量の推計

年 度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
行政区域内人口(人)	125,270	124,570	123,710	122,860	122,010	121,160
給水人口 (人)	118,040	117,380	116,580	115,770	115,000	114,170
給水戸数 (戸)	65,900	65,890	65,820	65,750	65,700	65,260
有収水量 (m <sup>3</sup> /日)	33,325	33,132	32,914	32,694	32,479	32,256

### 4 - 2 財政収支の見通し

今回作成した実施計画に基づき事業を推進した場合について、今後の財政収支見通しの推計を行いました。

積算にあたっては、上下水道ビジョンにおける水需要予測をもとに、上下水道料金を推計し、各費用については、平成 21 年度の数値をベースに、実施計画における各事業内容を勘案して推計しました。

#### ( 1 ) 水道事業における今後の財政収支の見通し

料金の改定により、収支状況については、期間中においては、安定的に推移しますが、水需要の減少などにより、徐々に受入資金の減少が見られます。

また、合併後に実施した浄水場の更新や平成 20・21 年度の広郷浄水場緊急整備事業による企業債償還金の影響が計画期間の後半に、より大きくなっており、更新需要を勘案すると、さらに注視していく必要があります。

## 水道事業

(単位：百万円)

年 度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
受入資金 (A)	6,127	4,463	4,077	4,289	4,138	4,131
うち料金収入	2,237	2,323	2,314	2,401	2,392	2,474
支払資金 (B)	6,234	4,198	3,964	4,090	4,064	4,116
うち建設改良費	3,647	1,488	1,225	1,336	1,142	1,110
収支差引 (C) = (A)+(B)	-107	265	113	199	74	15
資金残高 (C)+(前年度)	863	1,128	1,241	1,440	1,514	1,529

## (2) 下水道事業における今後の財政収支の見通し

下水道事業におきましては、料金改定により、単年度収支は改善しますが、水道事業と同様に、水需要の減少などにより、徐々に受入資金の減少が見られますことから、累積欠損金の解消には、未だ期間を要する状況であります。

## 下水道事業

(単位：百万円)

年 度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
受入資金 (A)	10,702	7,531	7,914	7,262	7,587	6,589
うち料金収入	1,732	1,928	1,918	1,907	1,897	1,884
支払資金 (B)	10,797	7,349	7,735	7,143	7,508	6,582
うち建設改良費	2,386	2,671	3,017	2,457	2,770	1,737
収支差引 (C) = (A)+(B)	-95	182	179	119	79	7
資金残高 (C)+(前年度)	-3,458	-3,276	-3,097	-2,978	-2,899	-2,892